

学校通信

けやき小

教育目標 確かな一歩



令和5年6月30日
西東京市立けやき小学校



e-mail e-keyaki@nishitokyo.ed.jp

夏こそ食育！

校長 五十嵐 誠一

「食育」という言葉、今日ではすっかり一般的になりましたが、少し前まではあまりなじみのある言葉ではありませんでした。

この言葉は明治時代に医師・薬剤師として活躍した石塚左玄の造語と言われています。その後、小説家の村井弦斎が自身の小説「食道楽」の中で「小児には徳育よりも、智育よりも体育よりも食育が先」と書いたことで一般に知られるようになります。現代の食育基本法にも前文にこの言葉が活かされています。ちなみに、この「食道楽」という小説ですが、タイトルからすると美食三昧の道楽者の話のように見えますがそうではありません。もちろん美食に関する話はたくさん出てきますが、それ以上に食のあるべき姿や優れたレシピが多く登場します。そのため、明治36年に出版されると小説としてだけでなく、実用書としても人気をあっつめ、大ベストセラーとなりました。

「徳育や知育、体育よりもまずは食育」

私もこの考え方には全くの同感です。自分の食事や食べる物に関して興味関心をもち、望ましい食生活を目指していくことは子供を育てるすべての活動の土台になることと思います。赤ん坊が生まれた時、親が最も心を砕くのも何をどのように食べさせるかではないかと思えます。そして、食べることについて自分である程度の選択ができるようになる小学校の時代から大人になるまでに食に関する基礎をしっかりと作っていくことは極めて大切なことと思います。

もうだいぶ前に亡くなりましたが、私の父は「子どもは手作りのものを食べさせていけば間

違いなく育つ」が口ぐせで、実際に色々なものを手作りして私たち兄弟に食べさせてくれました。自分が間違いなく育ったのかどうかには自信がありませんが、食べる物に関心をもち、自分でも作ってみようにはなりました。そしてこれは自分の子どもを育てる時代にはとても良い戒めになりました。

実際の食育を考えていく時にキーワードになるのは「本物」ではないかと思えます。様々な教育活動の中で、食に関することは日々の生活に直結するものであり、本物の食事や食べ物を通して実践することが可能です。この本物のもつ力はとても大きなものがあります。

自分で野菜を育てて、それがどのように育つのかを知る。本物の出汁を取り扱っているプロの方から出汁についての話を聴き、本物の出汁を味わう。もちろん、家庭科では自分たちで食事を作って食べる。本物の食べ物に触れ、本物の食べ物について知る、こうした本物を経験することで子どもたちの食に対する望ましい態度や知識が身についていきます。

まもなく、子どもたちが楽しみにしている夏休みです。お家で過ごす時間が多くなる夏休みは食育の大チャンスです。お料理はもちろん(7月の全校朝礼でも子どもたちに「夏休み料理のおすすめ」をします)食物に関する博物館や生産現場を見学するなど、食に関する体験をすることもおすすめです。食べる物に関する学びや体験は楽しく、そして子どもたちの将来にとって大きな意義をもつものです。夏休みにぜひ親子で食育体験を！

令和5年度 西東京市立けやき小学校 学校評価計画表

学校教育目標		確かな一歩	<ul style="list-style-type: none"> ・自らすすんで学び続ける子(自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童)学びに向かう力 ・思いやりのある子(自分を大切にし、他の人も思いやる児童)人間関係力 ・明るく元気な子(規則正しく生活し、たくましく健やかな児童)健康・体力
目指す学校像(ビジョン)			
【目指す学校像】		・地域とともにある学校	
【目指す児童像】		<ul style="list-style-type: none"> ・自らすすんで学び続ける子(自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童)学びに向かう力 ・思いやりのある子(自分を大切にし、他の人も大切に思いやる児童)人間関係力 ・明るく元気な子(規則正しく生活し、たくましく健やかな児童)健康・体力 	
【目指す教師像】		・法令を順守する教師 ・「あったか先生」としての教師	
前年度までの学校経営上の成果と課題			
(成果) 新型コロナウイルス感染症防止対策を取りながら学校行事等の教育活動を見直すことができたこと。 (課題) 人材の育成と保護者及び地域に教育活動を発信し、理解・啓発を更に図ること。			
中期経営目標		短期経営目標	具体的方策
学 び に 向 か う 力 の 育 成	・自らすすんで学習し、課題解決に向けて粘り強く取り組む児童を育成する。	・各教科等において、育成する資質・能力を明らかにし、主体的・対話的で深い学びの視点で授業を実践する。	・授業におけるユニバーサル・デザイン化を図り、児童にとってわかりやすい授業を実施する。
			・学習でデジタル教科書やタブレット等のICT機器を適切に活用する。
			・児童が読書に親しんだり、読書習慣を身に付けたりできるよう指導を工夫する。
			・家庭学習の習慣を付けられるよう、保護者と連携を図ると共に学習の仕方の定着を図る。
人 間 関 係 力 の 育 成	・自分を大切にし、他の人も大切に思いやる児童を育成する。	・全教育活動を通して道徳教育、及び特別活動の充実を図る。	・「西東京市子ども条例」や学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめ防止に取り組む。
			・学校では決まりにそったけじめある生活が送れるよう指導していく。
			・場に応じた気持ちのよい挨拶ができるよう挨拶を励行する。
力 健 の 康 育 ・ 成 体	・規則正しく生活し、たくましく健やかな児童を育成する。	・基本的な生活習慣の確立し、健康の保持・増進と体力の向上を図る。	・家庭と連携しながら「早寝・早起き・朝ごはん」など基本的な生活習慣の定着を図ったり、運動の習慣の定着を図ったりできるよう工夫していく。
信 頼 さ れ る 学 校	・学校の安全と安心を確保し、児童・保護者・地域の相談に誠意をもって対応する。	・安心安全を第一とし教育活動を行い、学校の取組の情報を配信するとともに、地域・家庭との連携を深める。	・教職員は話す声のトーンを落としたり、聴くことを大切にしたりすることで、学校全体として落ち着いた雰囲気となるよう努める。
			・施設や設備の安全対策や事故防止を適切に行う。
			・教職員は丁寧に対応し、誠実に相談等に応じるよう心掛ける。
			・教育方針や日常の様子等、適切に情報発信をしていく。

7月の行事予定

8時15分～8時25分 登校

今月の生活目標 **身の回りの整理整頓をしよう**

7月			
1 (土)		17 (月)	海の日
2 (日)		18 (火)	全学年4時間授業13:10下校 個人面談⑤
3 (月)	安全指導 1～4年4時間授業13:25下校 5・6年14:35下校 6年移動教室説明会14:50～	19 (水)	全学年4時間授業13:10下校 着衣泳5年(1・2h) 大掃除(行1) 給食終
4 (火)	1～4年4時間授業13:25下校 避難訓練 5・6年14:35下校	20 (木)	終業式 全学年4時間授業12:25一斉下校
5 (水)	全校朝会 1～4年4時間授業13:10下校 5・6年14:15下校	21 (金)	夏季休業日始 卒業生アルバム配布15:30-16:30
6 (木)	1～4年4時間授業13:25下校 5・6年14:35下校	22 (土)	
7 (金)	1～4年4時間授業13:25下校 5・6年14:35下校 学校評価アンケート始	23 (日)	
8 (土)		24 (月)	
9 (日)		25 (火)	
10 (月)	1～4年4時間授業13:25下校 5・6年14:35下校	26 (水)	
11 (火)	全学年4時間授業13:10下校 個人面談①	27 (木)	
12 (水)	全校朝会 全学年4時間授業13:10下校 個人面談②	28 (金)	
13 (木)	全学年4時間授業13:10下校 個人面談③	29 (土)	
14 (金)	全学年4時間授業13:10下校 個人面談④ 縦割り班活動 学校評価アンケート終 けやき教室通室終了	30 (日)	
15 (土)		(S C : スクールカウンセラーの来校日)	
16 (日)			

第1回教育アンケートのお願い <7月7日(金)～7月14日(金)>

今年度1回目の本校の主な取組に関するアンケートを行います。けやき小学校の「メール配信サービス」で接続先をお知らせし、ホームページから実施します。結果につきましては分析・検討し、今後の教育活動に活かしてまいります。

回答は、一家庭一回とさせていただきます。

アンケートは用紙での回答もできます。ご希望の場合は、回答期限内に担任までご連絡ください。

<設問に回答する際の評価の基準> 4…よく当てはまる 3…概ね当てはまる 2…どちらかという当てはまらない 1…当てはまらない *…よく分からない